

まだらの風



令和6年7月10日
学校便り No.8
校長 原口 真

『 見つけよう自分らしさ、認めよう仲間の良さ、高めよう馬渡の力 』
～自分を愛し、周りの人を愛し、島を愛する児童生徒に～

30℃を越える暑さが続く中、農園のトマトはすくすくと成長を続けています。水が少ないときでも実を大きくする姿に感心します。とれたての野菜は調理をしていただき給食の彩りを豊かにしてもらっています。学校周りにはあちこちで草が伸びていましたが、先日は消防団の有志の方が草払いをしてくださいました。ありがとうございました。

唐津地区中体連～3年間の思いを胸に～

6月30日(土)に卓球競技個人戦が開催されました。本校からは男女3名が出場し、中学3年生の富永くんが3回戦進出を果たしました。残念ながら県大会出場はなりませんでした。が、「今までの中で一番いい試合ができた。3年間頑張ってきてよかった」と振り返りました。また、軟式野球では社会体育として玄海みらい学園と合同チームで参加し、精一杯の声援を送りました。2年生、1年生は、あきらめずに頑張れたこと、負けた悔しさなどそれぞれの思いを胸にこれからの練習に励んでくれることと思います。保護者の皆様には各会場まではるばる送迎・応援にかけつけていただきありがとうございました。



たて割りレクリーション

6月21日(金)昼休み、小1から中3までのたて割りレクリーションを行いました。今回は6年生の企画で「3色鬼ごっこ」を実施しました。赤、白、黒の三チームに分かれて、つかまえた相手を自分の陣地に確保し、制限時間内で味方が一番多く生き残っていたチームの勝ちです。どのチームも本気モード全開！全力疾走で相手を追いかけてました。今回の優勝は白ゼッケンチームでした。



ふぐ稚魚放流～大きく育って帰ってきてね～

7月5日(金)ふぐ稚魚放流を行いました。玄海水産振興センターと延縄船団の皆様のご協力のもとで行っています。ふぐ漁は主に五島列島などの外海で行われますが、稚魚の生育は内海が適しているため、島の北側、塩屋ノ浦の入江あたりまで漁船で回ります。子どもたちは、一匹一匹の稚魚に「大きくなるんだよ！」「元気に帰っておいでね！」と声をかけながら優しく放流しました。漁船に乗って馬渡島を一周し、ふだんは見ることができない島の景色（ヤギもいました）を見ることができました。限りある資源について考え、郷土の豊かな海を体感し、島の主産業である漁業について肌で感じるができるよい機会となりました。関係者の皆様ありがとうございました。



読書の楽しさにふれる～お話し会～

7月9日(火)、唐津近代図書館から講師をお招きしてお話し会を実施しました。唐津駅南側にある近代図書館の利用方法を説明していただき、持参された大判の絵本の読み聞かせをしていただきました。子どもたちになじみがある本でしたが、改めてお話の魅力に気づかせてもらいました。貸出用の本を早速借りていく姿も見られました。本校の図書館は地域にも開放していますので、ぜひ一度足を運んでみてください。



7月に入り、強い日差しの日々が続いています。子どもたちは暑さに負けず様々な行事に笑顔で取り組んでいます。その一方で、熱中症の心配も増えています。学校では熱中症警戒指数(WBGT 値)をもとに活動の休止や休憩の確保などの対策をとっています。お子様の体調や表情が優れないときは、無理をしないよう言葉掛けをお願いします。